

子育てが しやすいまち

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援が重要として、妊娠期の健診、健康相談、子どもの発育発達に対する支援などに取り組んでいます。

今年の12月から来年2月までに出産を予定している妊婦さんを対象に9月に行った「マタニティ教室」では、午前中にお産のすすみ方、パパのための講座、午後に赤ちゃんの沐浴の仕方などを学びました。教室に参加することで、出産育児に必要な基本的な知識を得るだけでなく、困ったことや悩み事を話し合ううちに打ち解け、赤ちゃんが同級生になることからその後も親交が続くことも多いといえます。

生後4か月未満の赤ちゃんがいるすべてのお宅を訪問する「お誕生訪問」、保健センターでの健診などを通して、親御さん同士だけではなく、市の職員、保健師、地域の方などがいつでも声をかけ合える身近な存在として、これからも子育てをする皆さんとつながっていきます。



問／健康づくり課
465-8611

シリーズ“暮らしつづけたいまち”を目指して

第5次朝霞市総合計画の将来像「私が暮らしつづけたいまち 朝霞」。“暮らしつづけたい”と思えるまちを目指した4つの基本概念（コンセプト）の取り組みを毎月紹介／政策企画課 463-3089



循環型社会を目指して、限りある資源を大切に使う3R（リデュース「ごみを減らす」、リユース「再利用」、リサイクル「再資源化」）や、温室効果ガスの排出量削減のために電気自動車の普及を促すなど、環境に配慮した取り組みを推進しています。



リサイクル活動として、紙類、金属類などを町内会、PTAなどの集団で回収し、市の登録業者に引き渡した場合に補助金を交付しています(16ページ)。また、電気自動車の普及のため、市役所駐車場内に設置した電気自動車用の急速充電器は、どなたでも無料でご利用いただけます(12ページ)。

多くの方にご参加、ご利用いただきながら、団体、個人で取り組むエコ活動が日常のライフスタイルとなり、このまちの恵まれた自然・環境をそのまま次の世代へと手渡していけたらと考えています。

問／資源リサイクル課
456-1593



問／環境推進課
463-1512

自然・環境に
恵まれたまち